

平成 28 年度 常任委員会行政視察報告

教育民生常任委員会（5月9日～11日）

神奈川県伊勢原市では、特色ある教育モデル推進事業について調査しました。

東京都練馬区では、高齢者見守りネットワーク事業について調査しました。

東京都豊島区では、NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワークを訪問し、子どもを地域で見守り・地域で育てるための活動について調査し、現地視察も行いました。

神奈川県綾瀬市では、部活動を理由にした指定校の変更について調査しました。



豊島子どもWAKUWAKUネットワーク視察

建設常任委員会（5月9日～11日）

東京都では、街の浸水被害を軽減するため運動場地下に設けられた施設、東池袋雨水調整池の運用・管理について調査しました。

また、神奈川県相模原市では相模原市道路通報アプリ「パッ！撮るん。」について、東京都品川区ではごみの戸別収集及びカラス被害対策について調査しました。



東池袋雨水調整池の調査

総務常任委員会（5月9日～11日）

新潟県十日町市では、地域おこし協力隊について調査しました。

東京都渋谷区では、パートナーシップ証明書について調査しました。

日本アイ・ビー・エム株式会社では、LGBTへの取り組みについて調査しました。

神奈川県三浦市では、トライアルステイ（お試し居住）について調査し、現地視察も行いました。



トライアルステイについて調査



地域ブランド体験

経済常任委員会（5月17日～19日）

三重県伊賀市では、着地型観光イベント事業について調査しました。

滋賀県近江八幡市では、バーチャルリアリティを用いた安土城再現事業について調査しました。

福井県福井市では、中央卸売市場関連商品売場棟一般開放事業、地域ブランド推進事業について調査しました。